

平成 23 年 12 月 27 日

各 位

会 社 名 東京センチュリーリース株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浅 田 俊 一
(コード番号 8439 東証 1 部)
問 合 せ 先 広 報 I R 室 長 正 円 雅 章
(T E L 03-5209-6710)

I T 専門リサイクル企業 T E S-AMM (テスアム) 社との業務提携について

当社は、アジアに進出している日系企業の保有する使用済み情報機器、電子部品の適正処分を支援するため、TES-AMM 社(本社：シンガポール、CEO：Terence Ng)と業務提携をしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

TES-AMM 社は世界 20 カ国以上に拠点を持つ大手 I T 専門リサイクル企業であり、今般の提携により、当社グループの日系顧客向けに、I T 機器に係るセキュリティサービスや各国環境基準に即したリサイクルサービスの提供が中国及びアセアン全拠点で可能となります。

記

当社グループは、事業領域の戦略的拡大に向け中国・アジアを重点戦略地域とし、中国本土(上海、北京、広州)、香港、シンガポール、マレーシア、インドネシア、台湾、タイに拠点を設置してグローバル事業の拡大を図っております。

近年、中国や東南アジアにおいては、日系企業による I T 機器の投資や更新が拡大しているものの、現場での使用済みパソコン・サーバのデータ消去や適正なリサイクル処理など、I T ガバナンスの整備が各企業にとって大きな課題となっております。

当社グループは、TES-AMM 社との提携により I T 機器の回収からリサイクル処理まで、各国のコンプライアンスに準拠した適正処理をワンストップで行ってまいります。また、これら I T サービスの提供を通じて、アジアにおける I T 機器リース需要の拡大を図るとともに、国内で培った I T サービスノウハウを活用することで、将来的にはアジアでの電子機器、部品の循環再資源ビジネスの展開も目指してまいります。

【TES-AMM 社の概要】

- (1) 本 社 所 在 地 シンガポール
- (2) 事 業 内 容 廃電気・電子機器(E-waste)のリユース、リサイクルおよび付帯する業務
- (3) 資 本 金 SGD 3.4 百万(約 204 百万円)
- (4) 設 立 年 月 2005 年 6 月
- (5) 純 資 産 SGD 34 百万(約 2,040 百万円)
- (6) 総 資 産 SGD 88 百万(約 5,280 百万円)
- (7) グループ会社 23 社/29 拠点
- (8) 従 業 員 数 約 1,000 人

なお、本件が平成 24 年 3 月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上